

県内就職の推進等に関する要請

新型コロナウイルス感染症は、いまだ予断を許さない状況にあり、地域経済への影響が長期化する中で、「安心して希望と活力に満ちた山口県」を実現するためには、県政最大の課題である人口減少問題の克服に向けて、人口の県外流出に歯止めをかけることが喫緊の課題であり、若者をはじめとした県内就職の促進が極めて重要です。

また、県内の雇用情勢は、持ち直しの動きがみられるところですが、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響にも引き続き注意する必要があります。一方、有効求人倍率が継続的に上昇していることなどから、企業の人材不足が一層深刻化していくことが懸念され、県内産業を担う人材を滞ることなく確保していくことが大きな課題となっています。

こうした状況を踏まえ、山口県と山口労働局では、産業の振興や働き方改革の推進等による安定した魅力ある雇用の場の創出に努めるとともに、山口しごとセンターやハローワークを中心に、個別相談から職業紹介までの一連のサービスをワンストップで提供し、若者をはじめとした県内就職の促進や女性、シニア、障害者等多様な人材の活躍促進に重点的に取り組んでいるところです。

これからも、感染拡大を契機とした意識の変化や、デジタル化をはじめとした社会変革の動きをチャンスと捉えて、山口県の新たな未来を創るため、より高いレベルの安心と成長を目指して雇用に関する諸施策に積極的に取り組むこととしています。

つきましては、関係各位におかれましても、次の項目について、格段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1 新卒予定者等の県内就職の確保・拡大

- ・新卒予定者の正社員採用枠の確保・拡大
- ・県内の広域からの高卒求人の確保・拡大
- ・卒業後3年以内の未就職卒業者の新卒採用枠での応募機会の確保

2 新型コロナウイルス感染症に係る雇用の維持・事業の継続

- ・雇用調整助成金や中小企業制度融資等、国や県の支援策の有効活用

3 多様な人材の活躍促進

- ・テレワーク等の「働き方の新しいスタイル」の実践・定着など働き方の改革の更なる推進
- ・新卒者等の職場定着の促進
- ・女性、シニア、障害者、就職氷河期世代などの新規就業の促進

令和4年5月

山口県知事
厚生労働省山口労働局長
山口県教育委員会教育長

村岡 嗣政
名田 裕
繁吉 健志